

都市再生整備計画(第4回変更)

つ え き ほ く ぶ ち く
津駅北部地区

み え けん つ し
三重県 津市

平成30年7月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	三重県	市町村名	津市	地区名	津駅北部地区	面積	30.4 ha
計画期間	平成26年度～平成30年度	交付期間	平成26年度～平成30年度				

目標

- 大目標
- 風格のある県都津市にふさわしい、安全・安心かつ良好な都市空間の形成
- 小目標
- ①駅周辺として、利便性の高い良好な都市空間の形成を推進する。
②基盤整備を進め、防災面や交通安全面に優れたまちづくりを推進する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

【津市について】
本市及び松阪市を中心とする津・松阪地方拠点都市地域においては、産業業務等の都市機能や居住環境の向上などにより、「職・住・遊・学」が携わった総合的な生活空間の形成を目指した取り組みを行っている。そうした中、本市は研究開発を中心とした産業業務機能の充実や市街地開発事業等による都市基盤施設の充実を進めるとともに、特色ある地域の振興を図る地域連携軸の構想や、交流人口にも配慮した地域づくりなども進めている。

【地区の変遷】
本地区は、かつては伊勢街道沿線として発展していたが、津駅周辺で順次土地区画整理事業が施行され市街化されて行く中、残された密集市街地となっていた地域である。その為、平成7年度から津駅前北部土地区画整理事業が施行され、密集市街地の解消に取り組んでいる。また、区域の北端の志登茂川については、S47から広域基幹河川改修事業が進められており、市道橋の江戸橋についても河川改修と合わせた橋梁架替え事業実施中である。

【地区の現況】
津駅周辺は、商業・業務施設が集積しているため、利便性の高い地区であるものの、土地区画整理事業が施行中であり、災害時の避難や火災時の延焼防止、消火・救急活動に支障のある密集市街地も解消されておらず、駅周辺として立地条件をいかした、利便性の高い生活空間が形成されている状況にない。また、津駅東口への進入路にあたる市道が一部未整備となっており、歩行者の安全が確保されている状況にない。
江戸橋駅周辺は、三重大学や北立誠小学校、大学附属病院といった教育・医療機関が集積しており、学生や病院利用者など多数の人が通行する地区である。しかし、その経路にあたる市道については、生活道路となっており、自動車交通量及び歩行者が多いものの、道路幅が狭く歩道もないため、歩行者の安全が確保されている状況にない。

津駅周辺については、津駅周辺地区都市再生整備計画事業（H21～25）にて、安全・安心な市民の暮らしを支えるまちづくりとして、津駅前北部土地区画整理事業をはじめ、幹線道路の整備や津駅東西の連絡路の改良などが進められ、津駅周辺から駅西部を中心に安心安全なまちづくりを推進した。また、まちづくり活動としては、「公園施設計画検討ワークショップ」、「防災・防犯活動推進ワークショップ」を開催し、地域住民との協働によりまちづくりが進められた。しかし、土地区画整理事業が進み、密集市街地は解消しつつあるものの、地域の特徴である旧伊勢街道の面影が無くなり、地域のみちづくりへの関心低下が懸念される。

この状況を踏まえ、区域は津駅東口を南端、江戸橋駅を北端にした津駅北部地区で下記課題解消に取り組むこととした。

- 課題
- ・土地区画整理事業が施行中であり、未整備市街地となっているため、災害時の避難や火災時の延焼防止や、消火・救急活動に支障がある。また、津駅周辺としての利便性を活かした快適な生活空間が形成されていない。
 - ・津駅東口への進入路及び江戸橋駅から三重大学までの市道について道路が未整備箇所があり、地域住民や駅利用者等の歩行者の安全が確保されている状況にない。
 - ・密集市街地は解消されつつある反面、かつての伊勢街道として面影がなくなることにより住民のみちづくりへの関心がなくなりつつある。
 - ・津駅周辺として快適な生活空間が形成されていない。

将来ビジョン（中長期）

【津市総合計画後期計画（平成25年3月）】より
「美しい環境と共生するまちづくり（快適な生活空間の形成）」、「安全で安心して暮らせるまちづくり（安全なまちづくりの推進）」、「活力あるまちづくり（交流機能の向上）」

【都市マスタープラン（平成22年7月）】
○目標：「安全・安心に暮らせる都市づくり」、「活き活きとした交流と豊かな文化を育む県都の風格ある都市づくり」、「地域特性が生きる拠点集約型の都市づくり」
○方針：「拠点的な市街地の形成」（多様で高次な都市機能の集積）、「災害対策の推進」（市街地等における災害対策、自主防災組織の強化）、「防犯・交通安全対策の推進」（防犯対策の推進、交通安全対策の推進）

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
区域内の事故件数	件/年	区域内における人身事故件数の比較	区画整理事業や道路整備を行うことにより、区域内の人身事故の減少に努める。	13件	H25	10件	H30
公共空間の割合	%	津駅北部地区土地区画整理事業の区域内の公共空間面積の比較	公共施設整備を進めることにより、ゆとりある良好な都市空間を形成し、災害時の避難のしやすさ、火災時の延焼防止、消火・救急活動のしやすさ、道路の安全性向上を図る。	19%	H25	25%	H30
まちづくりに対する満足度	%	地域住民の「まちづくり」に対する満足度比較	良好な都市空間の形成等により、地域住民のみちづくりに対する満足度の向上を図る。	32%	H25	65%	H30

交付対象事業費	2,875.3	交付限度額	1150.1	国費率	0.4
---------	---------	-------	--------	-----	-----

事業		事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		(都)津駅栄町線外1線改良事業	津市	直	L=86m	H26	H30	H26	H30	843.0	839.3	839.3		839.3
道路		市道江戸橋一身田線改良事業	津市	直	L=275m	H16	H30	H26	H30	3,124.3	1,994.0	1,994.0		1,994.0
道路(地方都市リノベーション事業)														
公園														
公園(地方都市リノベーション事業)														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設(緑化施設等)		(都)橋北ふれあい道路整備事業	津市	直	L=240m	H27	H28	H27	H28	16.5	16.2	16.2		16.2
高質空間形成施設														
高次都市施設														
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業		津駅前北部土地区画整理事業	津市	直	A=11.6ha	H7	H30	H26	H27	99.9	20.8	20.8		20.8
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										4,083.7	2,870.3	2,870.3	0.0	2,870.3

事業	事業箇所名	事業主	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果分析	-	津市	直	-	H30	H30	H30	H30	5.0	5.0	5.0	5.0	
まちづくり活動推進事業														
合計										5.0	5.0	5.0	0.0	5.0
													2,875.3	…B

[illegible]

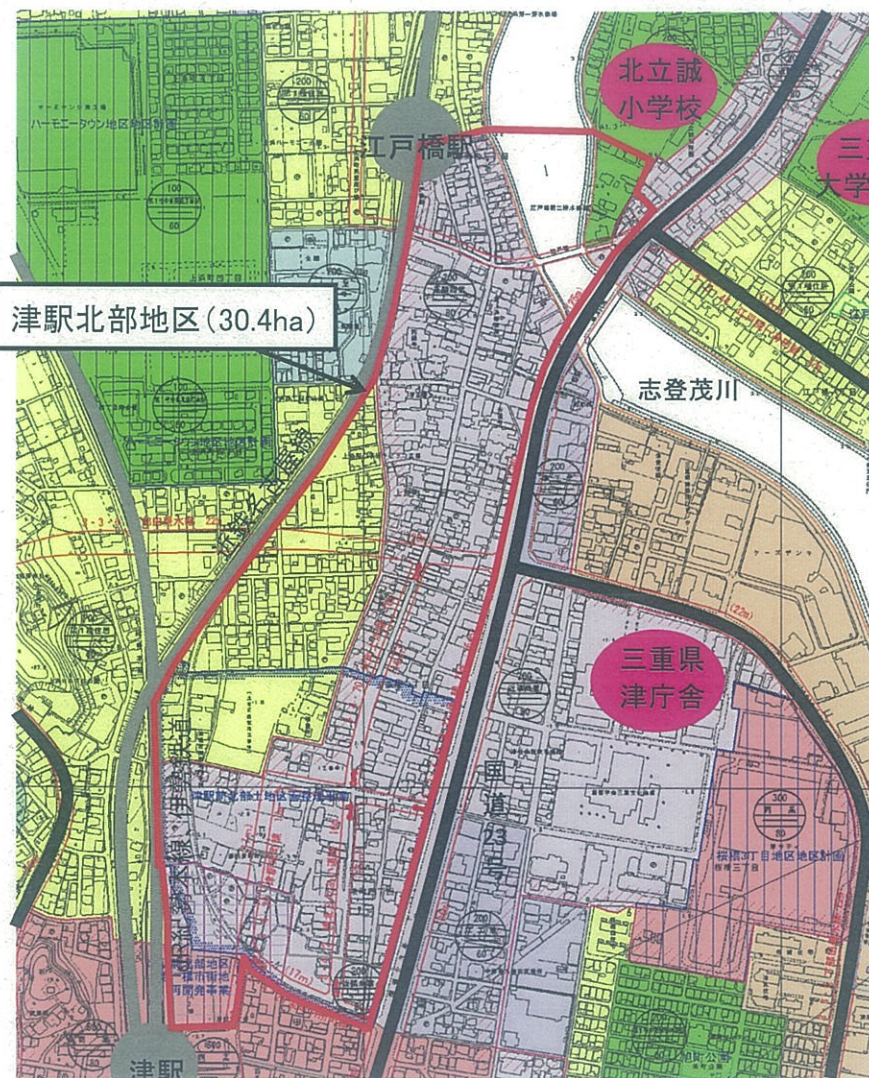
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1 駅周辺として、利便性の高い良好な都市空間の形成を推進する。 津駅周辺として、利便性を活かした快適な生活空間や都市機能の集約化がされていないため、土地区画整理事業を促進するとともに、住民との協働により計画し、旧伊勢街道の面影を感じる事のできる特殊街路の修景整備、土地の高度利用化の検討を行う事により良好な都市空間の形成を推進する。		■基幹事業 ・高質空間形成施設：(都)橋北ふれあい道路整備事業 ・土地区画整理事業：津駅前北部土地区画整理事業 □提案事業 ・事業活用調査：事業効果分析 ○関連事業 ・土地区画整理事業：津駅前北部土地区画整理事業
整備方針2 基盤整備を進め、防災面や交通安全面に優れたまちづくりを推進する。 津駅周辺から江戸橋駅周辺にかけて、歩道空間がなく安全が確保されていない道路や、防災上支障のある密集市街地などを解消するために、道路整備や土地区画整理事業の促進などにより、防災・防犯や交通安全面に優れたまちづくりを推進する。		■基幹事業 ・道路：(都)津駅栄町線外1線改良事業、市道江戸橋一身田線改良事業 ・土地区画整理事業：津駅前北部土地区画整理事業 □提案事業 ・事業活用調査：事業効果分析 ○関連事業 ・土地区画整理事業：津駅前北部土地区画整理事業 ・河川事業：二級河川志登茂川広域基幹河川改修事業
その他		●住民参加型のまちづくりの継承 ・まちづくり連絡協議会とともに作り上げた公園の実現を図り、維持管理について随時協議を行う。 ・事業完了後においても、設置したまちづくり連絡協議会とともにまちづくり活動を実施し、積極的に官民協働のまちづくりを進める。 ●住民への周知 ・事業の進捗や成果を随時広報等により住民に知らせ、事業への理解を深めてもらうよう努める。 ・積極的に情報公開を推進し、市民と行政の情報を共有するよう努める。

都市再生整備計画の区域

津駅北部地区(三重県津市)

面積	30.4 ha	区域	栄町三丁目、栄町四丁目、羽所町、上浜町一丁目、上浜町二丁目、上浜町三丁目、江戸橋一丁目の各一部
----	---------	----	---



凡 例	
	都市再生整備区域
	鉄道・駅
	都市計画道路

ツエキホクブチク ミエ ツ
津駅北部地区(三重県津市) 整備方針概要図

目標	風格のある県都津市にふさわしい、安全・安心かつ良好な都市空間の形成	代表的な指標	区域内人身事故件数 (件/年)	13	(H25年度)	→	10	(H30年度)
	■駅周辺として、利便性の高い良好な都市空間の形成を推進する。		公共空間の割合 (%)	19	(H25年度)	→	25	(H30年度)
	■基盤整備を進め、防災面や交通安全面に優れたまちづくりを推進する。		まちづくりに対する満足度 (%)	32	(H25年度)	→	65	(H30年度)

